

いつまでも健康で住み続けられる、住みたくなるまち

# とえだ

Soeda  
Public  
Relations

SEP.2023

# 9

No.743



## 日田彦山線BRT 「ひこぼしライン」開業

●8月28日、添田一日田間で日田彦山線BRTが開業し、日田彦山線が平成29年7月以来、6年ぶりの全線復旧となりました。みなさんもより便利に、より身近になった日田彦山線BRT「ひこぼしライン」に乗って買い物や観光にでかけませんか。開業にあわせ行われたイベントの詳細は来月号でお知らせします。



BRT専用道ウォーキング



日田彦山線BRTひこぼしライン  
開業記念式典



AIR事業  
中島家ミニコンサート



**小** 学生を対象に、親元を離れた子どもたちが心から楽しんで、非日常体験を通して成長が実感できる場所として朝倉郡筑前町にある夜須高原青少年自然の家で添田SUMMERキャンプが行われました。町内の小学生16人の児童が参加したキャンプ。8月4日から1泊2日で県立英彦山青年の家で事前研修を行った児童たちは、8月19日から22日まで3泊4日の冒険に出發です。

**オ**ークホールで行われた出發式の後、夜須高原に向かう途中のサンビレッジ茜で草スキーを体験した児童たち。急斜面のあるコースを見て不安な様子を見せますが、インストラクターの説明後、先程の不安な様子からは想像できないくらいに、草スキーに熱中していました。昼食後はリフトを利用して、コースの頂上から滑り降ります。初めてスキー板を履いた児童も、ブレーキを上手に効かせながら滑っていました。

スキー後、夕方に夜須高原青少年自然の家に移動した児童たち。この日は、施設内に宿泊。夜は天体観測の予定でしたが、あいにくの曇り空で星が望めず、体育館でのレクリエーションに変更。ドッジボールやバレーボール、鬼ごっこなどを楽しみました。

がお化けになり待ち構える中を1グループ3〜4人でランタン一つを持って進みます。ゴール後は楽しかったと大興奮する子や怖かったと号泣する子も。また、お化けを4人見たという子も数人・・・就寝は初めてのテント泊です。2張設営していた女子児童は1張に集合し、みんなぐっすり寝ていました。

**3** 日目は、朝から火起こしを行い牛乳パックを使った絶品ホットドックを調理。

朝食の後は周辺散策を行った後に釣り堀へ移動し、釣り体験を行いました。この日はとても暑く、水温が高かったことから魚がなかなか釣れませんでした。苦戦しながらも徐々にコツをつかんでいき、最後には上手にヤマメなどを釣っていました。釣った魚は、自分たちでさばき、塩焼きなどで美味しく頂きました。炎天下の中で釣りを行ったことから、昼食後はクールダウンをするためにカードゲームを楽しみました。

最後の夕食はみんな大好きバーベキューです。児童たちのこれまでの頑張りやねがらうため、ご褒美パーティーとしてスタッフが準備・調理を行い、子どもたちは焼けた肉や野菜などをひたすら食べる、幸せな時間を過ごしました。

# 友人とテントでキャンプ生活!! ぼくたち、わたしたちの“熱い”夏。



**添田SUMMERキャンプ**  
添田町少年アドベンチャーに変わり今年から開催された添田SUMMERキャンプ。記録的猛暑となったこの夏、子どもたちにとっても忘れられないとても暑い4日間となったようです。



1 出發式で指導員の話に聞き入る児童たち。共同生活の始まりです / 2 サンビレッジ茜での草スキー体験。長袖長ズボンを着用した児童たちは熱中症の心配もよそに元気に滑っていました / 3 いろいろな麺が流れてきたそうめん流し。楽しさのあまり、食べ過ぎてしまう児童も。 / 4 テントの設営も協力すればあっという間に完成 / 5 テント内での女子会。楽しそうです / 6 パイナップルカレーは最高の出来! 絶妙な美味さでおかわりが止まりません / 7 釣った魚をさばいた後に、串に刺します。魚を焼くまで自分たちですべて行いました / 8 一つの火花を仲良く持って楽しみました / 9 帰町後、最後の話し合いの様子。友達や指導員に感謝の言葉を伝え、涙ぐむ児童もいました。

**2** 日目は朝からテントの設営を行いました。英彦山での事前研修でテントの仕組みを研修済みの児童たちは、お互いに声を掛け合いながら協力し、スムーズに設営していました。

昼食にはそうめん流しを体験。いろいろな大きさの竹を組み合わせ、その長さは20メートル以上にもなりました。流すのはそうめんだけでなく、うどん、そばにうずらの卵などさまざま。最初はそうめんが箸の間をすり抜けてしまいましたが、すぐに取り方のコツを共有し、器いっぱいには麺を入れ、口いっぱいには頬張っていました。

その後、施設周辺の森を散策。散策中に集めた枝を使ってキャンドルづくりを楽しみました。

夜は、班別でカレー作り。薪割り、火起こし、炊飯、調理など自分たちで話し合って役割分担を決め、各々が責任をもって参加。デザートに用意されていたパイナップルを入れる班もあり、それぞれ個性的なカレーができました。

食事後は、施設本館からキャンプ場までの道のりで、楽しさと恐怖が入り交じる肝試しを実施。何度も通っている道も外灯を消すと様子は一変し、知らない場所へと変わります。途中、3人の指導員

バーベキューの後は、キャンプファイヤーの予定でしたが突然の夕立により、手持ち花火大会に変更。最近では昔に比べ手持ち花火を行う家庭も少なく、児童たちは花火を楽しんでいました。就寝前にはテント内にみんなで集まりカードゲームを楽しみ、消灯を残念がっていました。

**最** 終日、テントの撤収・荷物整理など、設営時以上にスムーズに協力して行いました。施設退所後は、初日に遊んだ草スキー場を再度訪問。インストラクターが心配になるほどのスピードで滑る児童もおり、とても上達していました。

**帰** 町後、オークホールでの解散式では、班ごとに円になり、最後の話し合いを行いました。思い出話を話す子、感謝の言葉をかける子、感極まって涙ぐむ子など、それぞれ思いあいました。

4日間の共同生活でトラブルやけんかもありましたが、その度に話し合い、協力してきた児童たち。日常の暮らしでは体験できない大自然の中で過ごす時間は、驚きと発見の連続で、新しく学んだことも多かったのではないのでしょうか。今回の添田SUMMERキャンプ。きっと素晴らしい思い出になったことでしょう。





対面式で草野孝治美深町長にあいさつ



移動中の食事で  
みんな仲良くなりました



役場で寺西町長に激励の言葉をもらい出発



◎北海道美深町ホームステイレポート

# 真夏の北の大地で 一生の友達と出会う



国鉄時代に添田線が営業係数（100円の収入を得るのにかかる費用を表す数値）全国ワーストワンを北海道美深町にあった美幸線と争っていたことが縁となり、昭和56年から姉妹町として交流してきた美深町。今年は新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから、4年ぶりに交流事業が復活。夏を迎えた北の大地に小学生5人がホームステイしました。新しい友だちと出会い、北海道でしかできない思い出に残る体験をした児童の活動を紹介します。

7月26日から29日までの3泊4日の日程で令和5年度教育交流事業として団長の太田優子真木小学校長をはじめとする町内の小学生5人、引率者の計7人が、北海道美深町でホームステイを行いました。26日朝、寺西町長や保護者らから見送られて添田町を出発した交流団。福岡空港から新千歳空港を経て電車やバスを乗り継ぎ、約11時間で美深町に到着しました。20時過ぎから始まったホームステイ受け入れ家庭との対面式では、移動時のリラックス状態から一変して緊張の面持ちとなった子どもたち。しかし、受け入れ家庭の皆さんの温かい歓迎に、すぐに打ち解けることができました。

2日目は旭山動物園に出かけました。九州ではなかなか見ることができないホッキョクグマなど北国の動物を実際に見て、匂いや息づかいを感じることもできる貴重な体験に、みんな大喜びでした。3日目は、鉄道赤字路線1位を添田線と争っていた美幸線の廃線跡にある本物のレールの上を約10キロ、白樺の木々の間や溪谷の谷間を抜けるながら風を切って走るエンジン付きのトロッコ列車に乗り込んで、自分で運転する約40分の大冒険に出かけました。その後は真夏でも6度の冷水が湧く「仁宇布の冷水」に触れたり、美深産の羊の毛を使ってオリジナルの羊毛クラフトづくりに挑戦したり、美深町内で養殖されているチョウザメに餌やりなどができる「チョウザメ館」を見学したり、美深町でしかできないことを体験しました。ホームステイ最後のお別れ夕食会では、北海道名物のジンギスカンをみんなで堪能しました。最終日には「次は、添田町で会いましょう」と北の大地で出会った友人との再会を誓い合い、添田町へ帰りました。受け入れ先の家族や友だちの優しさに触れ、北海道の気候や文化を学び、体感することができた今回のホームステイ。参加した児童にとってもこの4日間の体験は、一生忘れられない大切な宝物となったことでしょう。



旧国鉄・美幸線跡を走るトロッコ列車に乗車



旭山動物園でシロクマを背に「はい、チーズ」



福岡では食べる機会の少ない北海道の味、ジンギスカンをいただきました



人生初、チョウザメの餌やり



羊毛でポーチ作りに挑戦



# 農業委員会は こんな仕事をしています

農業委員会は担い手への農地利用の集積・集約化、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進など、農地等の利用の最適化の推進を中心に、農地法に基づく農地の売買・貸借の許可、農地転用案件への意見具申など、農地に関する事務を執行しています。

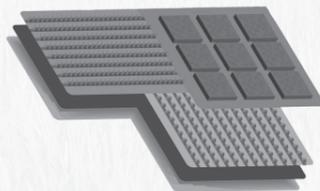
## 農業・農地のことは農業委員会に相談！農業委員は地域のお世話役です！！



耕作方法や農作物、農薬など農業全般に関する相談



新規就農や家族経営協定に関する相談



農地の売買や貸借、後継者への農地贈与など農地に関する相談



農業者年金に関する相談

## 遊休農地の実態把握で荒廃農地を未然に防止！農地パトロールにご協力ください！！

荒廃農地の発生防止や農地の違反転用を防止するために定期的な農地パトロールで遊休農地の実態把握を行っています。パトロールの際に農地への立ち入りが必要な場合がありますので、ご協力をお願いします。



## 悪質な場合は懲役や罰金も！農地の無断転用にご注意ください！！

農地を住宅や資材置き場、駐車場など別の用途に変更するときや、農地改良を行うときは手続きが必要です。手続きを行わずに無断で転用を行うと違反転用となり、3年以下の懲役または300万円以下の罰金の適用を受けることがあります。

## 農地に関する手続きの許認可を審議します「農業委員会総会」

月に1度開かれる総会で次の農地法の適用を受ける農地の売買や転用などの可否について、審議します。

- ▷農地法第3条申請 農地の権利の移動
- ▷農地法第4条申請 農地の地目変更(転用)
- ▷農地法第5条申請 農地の権利の移動および地目変更(転用)
- ▷農地法第18条申請 農地の賃借合意による解約

### 農業委員会総会報告

令和5年8月8日開催 総会審議結果  
▶農地法第3条にかかる所有権の移転  
・ ・ ・ 1件 面積135㎡を許可  
◎10月開催の総会に係る農地申請の締め切りは9月25日です。

## 農地が利用されやすくなるように作成します「地域計画」

添田町の農地を計画的に活用するため現在の耕作状況を把握し、それを基にさらに5年後の耕作予定を可視化する「地域計画(地図)」を作成します。各地区の農業委員、農地利用最適化推進委員が地域の農地の耕作状況や今後の農地利用について確認を行います。農業者の皆様のご協力をお願いします。

# 添田町農業委員会委員が 決まりました



### 添田町農業委員会

▶任期 令和5年7月20日～令和8年7月19日

▶会長 鶴我 國晴 ▶副会長 宮崎和博

農業委員 (11名)		農地利用最適化推進委員 (8名)	
担当地区	氏名	担当地区	氏名
野田	鶴我 國晴 (野田)	津野	有川 勇二 (下津野)
津野	宮崎 和博 (上津野)	英彦山	藤岡 宏康 (英彦山)
柘田	入口 秀司 (下落合)	落合	入口 富士男 (上落合一)
下落合	森 秋義 (上落合一)	柘田	黒崎 延和 (柘田)
添田	堀 由香利 (添田中)	中元寺	鎌田 英彦 (上中元寺)
添田	照瀬 保道 (伊原)	野田	宮岡 雅夫 (野田)
中元寺・金ノ原	岡崎 雄一 (下中元寺)	添田	鈴見 敏憲 (豊川)
英彦山・上落合	内野 恭一 (上落合二)	庄	小畑 眞二 (真木)
上津野	高瀬 千束 (上津野)		
庄	尾形 吉則 (新城)		
下津野	木戸 則夫 (中津野)		

☎ 添田町農業委員会 ☎ 82-1237  
(役場農林業振興課農業振興係内)



### 長年にわたる町議会議員の功績を称えて 井上孝行氏、白石富雄氏旭日単光章受章

3月にご逝去された元町議会議員の井上孝行さんと4月にご逝去された元町議会議員の白石富雄さんが旭日単光章を受章されました。井上さんは、町議会議員として平成10年7月から12年間、また農業委員会委員も12年間務められました。白石さんは、町議会議員として平成6年7月から20年間、平成22年からの4年間は町議会議長として、またその間、田川郡町村議会議長会会長や福岡県町村議会議長会副会長も務められました。お二人とも長年にわたる地方自治の進展などに貢献した功績が認められての受章となりました。



↑故井上孝行さんに贈られた旭日単光章の複製

↑地方自治の進展に寄与した故・白石富雄さんのご子息、雄二(㊦)さんに伝達されました



### 「見えにくくなる差別」にどう対処するか 令和5年度人権講演会

オークホールで8月1日、「変容する現代社会の部落差別」と題した講演会が、大阪公立大学の阿久澤麻理子教授を講師に開かれました。阿久澤教授は人に対する差別はいけないと敏感になるが、土地に対しては感度が鈍り社会システムの中に組み込まれた差別は意識を変えただけですぐに解決できないと指摘していました。



↑差別をする側をどう変化させるかが大切と話す阿久澤教授

### 英彦山で採れた苔を自宅のインテリアに 苔テラリウム製作体験

8月20日、英彦山花園で採れた苔を使って、自分だけの「苔テラリウム」の製作体験が英彦山スロープカー花駅で行われました。北九州市や遠賀町など田川地域以外からも多くの方が訪れ、グラスに英彦山花園に自生している数種類の苔や多肉植物、様々な形の石を並べ、思い思いの作品を楽しく作っていました。



↑インテリアとしても人気の苔テラリウム。売店でも販売中です

### 筑豊大会で5位入賞、見事県大会出場! 添田中学校陸上部

添田中学校1年生で陸上部に所属する渡邊龍星さん(野田)が、福岡県中学校総合体育大会陸上競技大会の出場報告で町長室を訪れました。県大会では1年男子1500メートルで4分56秒60のタイムで自己記録を更新、28位となった渡邊さんは「実力不足を実感しました。4分40秒を目標に練習に励みます」と力強く話してくれました。



↑秋開催の新人戦での雪辱を誓った渡邊さん(㊦)と父幸竜さん(㊧)

### 町を訪れる皆さんが気持ちよく過ごせるように 添田町商工会青年部ボランティア清掃

7月29日、町商工会青年部員が道の駅歓遊舎ひこさん前の野田河川公園の清掃活動を行いました。毎年7月下旬に行っている清掃活動。今年は青年部員とその家族12人が参加。例年のバーベキューや川遊びのゴミに加え、今年は大雨により上流から流れてきた河川ゴミもあり1時間の清掃活動で多くのゴミが集まりました。



↑青年部の皆さんは今後もボランティア清掃続行と話し合いました

### 町内医療機関で特定健診が受診できます 国民健康保険の特定健診で 個別健診が実施されます

特定健診は通称「メタボ健診」と呼ばれていて、心臓病や脳卒中など深刻な生活習慣病の前触れである「メタボリックシンドローム」に着目し、生活習慣病のリスクを早期に発見・予防するための健康診査です。

受診対象者には8月下旬から順次、受診券を郵送しています。大病を未然に防ぐため、積極的な受診をお願いします。

- 実施期間 9月1日(㊦)～令和6年1月31日(㊦)
  - 受診対象者 添田町国民健康保険に加入している40歳～74歳で6月と10月の集団健診を受診(予約)していない人。
  - 受診料金 500円 ※受診券を持参ください。
  - 町内実施医療機関
    - ▷中山医院 ▷勝野内科クリニック ▷柳瀬外科医院 ▷川口医院 ▷宮城内科胃腸科医院 ▷雪竹医院
- ※受診するには医療機関での予約が必要です。また、受診は町内実施医療機関だけでなく、受診券に記載している田川市郡の特定健診個別受診実施医療機関でも行えます。



◎こんなに怖い・・・生活習慣病  
生活習慣病は、運動不足や食べすぎ、喫煙といった生活習慣の積み重ねが引き起こす病気の総称です。日本人の死亡原因は、がん、心臓病などの生活習慣病が半数以上を占め、初期段階では自覚症状がほとんどありません。生活習慣病は気づかぬうちに進行し脳や心臓、血管などにダメージをあたえ、ある日突然倒れてしまうといったリスクがあります。特定健診で目に見えない体の中の状態をチェックしましょう。

〇 役場住民課保険年金係 (☎82-5966)

### 9月28日から始まります 令和5年秋開始 新型コロナワクチン接種

町では9月28日(㊦)から新型コロナワクチン初回接種(1・2回)を終了したすべての人を対象に、オミクロン株(XBB.1.5)に対応したワクチン接種を実施します。

- 【令和5年秋開始接種の概要】
- 接種期間 9月28日(㊦)～令和6年3月31日(㊦)
- 接種対象者 新型コロナワクチン接種の2～6回目接種を受けてから3か月以上経過した人
- 使用するワクチン オミクロン株(XBB)対応1価ワクチン
- 接種券 対象者へ随時郵送



※令和5年春接種対象者で、ワクチン未接種により接種券をお持ちの方は、そのまま秋接種に使用できます。

- 接種場所
    - ▶個別接種 町内医療機関 (▷宮城内科胃腸科医院 ▷川口医院 ▷柳瀬外科医院 ▷庄宮城医院 ▷勝野内科クリニック ▷中山医院 ▷雪竹医院(乳幼児接種、小児接種のみ)) で実施
    - ▶集団接種、10月29日(㊦)、11月19日(㊦)に町体育館で実施予定
- ※町体育館は冷暖房がありません。服装などで調整ください。また、土足禁止のため、スリッパなど上履きを持参ください。



- 接種費用 無料(全額公費負担)
  - 予約方法 LINE、Web、町ワクチン接種コールセンターへ電話による予約
- ※ワクチン接種や予約などに関する相談窓口を役場庁舎1階②番窓口(健康子育て応援課)に設置しています。パソコンやスマートフォンの操作が不慣れで予約が難しいときは、職員が予約をお手伝いします。気軽に相談ください。

〇 役場健康子育て応援課健康・子ども保健係 (☎31-5001)

## 運動、工作に料理などたくさんの催し

### 町内施設で夏休みイベント

7月21日から始まった夏休み。オークホールや町立児童館、図書館、道の駅歓遊舎ひこさんなどで様々なイベントが行われました。友だちや家族とそれぞれのイベントに参加した子どもたちは、夏休みの思い出をたくさんつくっていました。行われたイベントの主なものは次のとおりです。▷7月26日他全4回\_卓球教室(児童館)▷7月27日28日\_朝ごはん簡単クッキング(オークホール)▷7月29日\_カプトクワガタくじ引き大会(歓遊舎ひこさん)▷8月5日\_図書館の仕事体験(図書館)▷8月16日\_アイシングクッキーづくり(オークホール)▷8月16日17日\_レゴ®を使ったプログラミング教室(オークホール)▷8月18日\_親子でパンづくり(オークホール)、ひなんくんれん(図書館 児童館)▷8月19日\_アイロンピース製作(児童館)



↑図書館のしごと体験では、高校生1人、中学生3人が「声の広報」の録音などを行いました



↑プログラミング教室では、年齢に合わせた課題が楽しめます



↑朝ごはん簡単クッキングでは、結ばないおむすび、パタパタおにぎりなどを作りました



↑卓球教室では多くの児童が汗を流しました



↑クッキーをアイシングで上手に飾りました



↑避難訓練では消火器の使い方学びました

### 地域子育て支援センター 9月の予定

★サークル「めだかっこ」(毎週火曜日)  
▷12日/観劇会「大きなかぶ・ころころパンケーキ」  
▷19日/親子リトミック ▷26日/ヨガ講座

★サークル「おんぶに抱っこ」(毎週金曜日)  
▷8日/敬老の日プレゼント製作 ▷15日/親子健康教室・おっぱい相談 ▷22日/虹の会読み聞かせ  
▷29日/7・8・9月生まれの誕生日会

★ベビーサークル「あぶつぶ」  
▷13日 ▷27日/虹の会読み聞かせ

★講演会『子育てお悩み相談会』  
▷14日/講師 高崎望さん(助産師)  
～子育て中の人やママニティの人、これから出産を考えている人、お話を聞きに来ませんか?～  
※詳しくは「おんぶにだっこ通信」をご確認ください。

☎ 添田町地域子育て支援センター (☎ 85-0888)

## 夏の最後に道の駅が夜まで大にぎわい

### 道の駅歓遊舎ひこさん2023夏の夜祭り



↑駐車場には18店舗が出店し、遅くまで多くの人でにぎわいました

8月25日、道の駅歓遊舎ひこさんで日田彦山線BRT「ひこほしライン」の開業と、駐車場拡大を記念して2023夏の夜祭りが行われました。今までは駐車場が1か所のみで、駐車場を広く使うイベントができなかった歓遊舎ひこさんは、物産館横に駐車場が拡大したことから今回のイベントを企画。20時まで営業時間を延長した物産館前駐車場に、所狭しと屋台やキッチンカーが並びました。また、コンテナ車を利用したステージではライブなどのイベントが行われ、特に添田町出身の4人組ヒップホップグループO. A. K L A Yが登場すると会場の空気は一変。300人を超える観客は、O. A. K L A Yの歌に引き付けられていました。



↑O. A. K L A Yの登場に、ステージ前には大勢の人が集まりました

## 高低差160m、高層ビル50階の高さを駆け抜ける

### 英彦山参道駆け上がり大会



↑ゴールの英彦山神宮奉幣殿前の高い石段が参加者を苦しめます

山の日の8月11日、英彦山参道で5回目の駆け上がり大会が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響から4年ぶりの開催となった英彦山参道駆け上がり大会は、開会式で実行委員会内野恭一会長のあいさつの後、宮城県や島根県、長崎県など県内外から参加した121人が男女や年齢別に時間差でスタートしました。ビルの階数に換算すると約50階にもなる高低差約160メートルの石段は、その長さが約800メートルにもなります。後半になるほど段差が高くなる階段は参加者の体力を奪い、ゴール後には動けなくなる選手が続出。最も速かったのは、一般男性の部に出場した澄田尚俊さんでタイムは5分58秒40でした。



↑膝に手を当てながら苦しそうな選手 ↑今大会最速タイムの30～49歳の部

## 10月 生まれのお子さん 大募集!

①お子さんの写真  
②お子さんの氏名  
③名前の読み方  
④誕生日 ⑤年齢  
⑥行政区 ⑦メッセージ (50文字以内)  
⑧保護者の連絡先を送信してください。

10月生まれの締め切りは9月14日です。

送信先 [koho@town.soeda.fukuoka.jp](mailto:koho@town.soeda.fukuoka.jp)

☎ 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)

## 文芸歳時記

〔短歌 投稿〕

落雷の直撃受けし大き杉 独活山強実  
枯れて倒れり十年のち  
災害で初盆迎える人あれば 櫻木マサ子  
帰る家なき御霊は何処へ  
緩やかに登る秋へと続く道 佐藤 直  
後ろ手にする夏の思い出  
棚田カフエインアフェイニモダ 柳瀬 一徳  
桃源境もインボイスの波か  
長かりし暑さ思きてしみじみと 西村 宗雪  
ふり仰ぎ見る月読みすなり

〔俳句 投稿〕

伊勢村 絵  
寺本 紀子  
島津余史衣  
伊井寸美子  
山本 仁恵  
天野ユキ海  
立花 克明  
柳瀬 満子

〔川柳 投稿〕

原田 祥二郎  
原田 順子

●10月号に掲載する俳句・短歌・川柳を募集します  
9月14日(木)までに役場総務課に投稿してください。  
1人一句まで。俳句・短歌・川柳の区分を書いてください。

☎ 役場総務課広報・秘書係 (☎ 82-4000)



# 教育のひろば

## ●添田町立小中学校の 校舎新築工事が始まります

8月10日、添田町立小中学校建設事業校舎新築工事の2度目の入札を行い、東洋建設株式会社北九州営業所が落札し、8月16日の第4回添田町議会臨時会にて工事請負契約の締結議案が可決されました。契約金額は56億2628万円（税込）です。住民の皆さんには、大変ご心配をおかけしましたが、令和7年4月の開校に向けて、新しい校舎で子どもたちが学校生活を過ごせるよう取り組んでいきますので、ご理解とご協力をお願いします。また、9月からの本格的な工事着工に伴い、近隣にお住いの皆さんには色々ご迷惑おかけすることになりますが、ご理解のほどよろしくをお願いします。



## ●就学相談を受け付けています

小学校入学に向けて、発達に心配がある、障がいがあるお子さんの相談を受け付けています。就学相談は、児童の言葉や身体などの発達の状態や能力に応じた適切な教育を受けられるように、小学校入学前に保護者の皆さんから受ける相談のことです。入学に向けての不安や心配なことを、一緒に考えていきましょう。

## ●就学校の指定について

町の各小中学校区は「添田町立小学校及び町立中学校の通学区域に関する規則」で定めています。就学指定校は1月頃に送付する入学通知書に記載していますので、ご確認ください。なお、やむを得ない事由があるときは就学校の変更が可能な場合があります。新入学児童の就学校の確認や、就学校の変更相談は教育委員会学校教育課まで連絡ください。



問 教育委員会学校教育課学校教育係 ☎ 82-5963

## ●男女共同参画推進セミナー

### 突然始まる介護 あなたがひとりで背負わないために

誰でも直面する介護問題。不安を一人で抱え込まずに、サポート制度やメンタルヘルスの保ち方などを一緒に学びましょう。

- ◎と き 10月14日(日) 10時～11時30分
- ◎と ころ オークホール
- ◎講 師 井手麻利子さん(がん看護専門看護師)
- ◎定 員 30人(先着順)

問 役場総務課男女共同参画推進係 ☎ 82-1231



**子ども支援オフィス**  
(☎ 44-8612)

**保健師・管理栄養士が個別健康相談に応じます**

9月は健康増進普及月間です。健康に関する悩みはありませんか。保健師と管理栄養士が相談に応じます。気軽に相談ください。

- ▼と き 9月29日
- ▼と き 10月10日(土) 10時～12時 / 要事前予約
- ▼と ころ 添田人材開発センター
- ▼内 容 健診結果や気になる症状、生活習慣の改善に関することなど

**子ども保健係**(☎ 31-5001)

**田川公証役場「日曜無料相談所」**

10月1日から7日までは「公証週間」です。もめない相続と安心の老後、子どもの健やかな成長のために、公正証書を活用しましょう。

- ▼と き 10月1日(日) 9時～15時 / 要事前予約
- ▼と ころ 田川公証役場(田川市)
- ▼内 容 相続や遺言、任意後見、養育費、各種契約など

問 田川公証役場 (☎ 44-4130)

**調停手続無料相談会**

身近に起こった争いなど、家事・民事の紛争解決手段の一つに、調停制度があります。調停制度の利用方法などに裁判所から任命された調停委員が無料で相談に応じます。

- ▼と き 10月5日(日) 10時～15時
- ▼と ころ 田川青少年文化ホール
- ▼相 談 内 容 夫婦間のもめごとや遺産相続などの家庭内・親族間の問題、不動産、お金の貸し借り、交通事故をめぐるトラブルなど

問 福岡地方・家庭裁判所田川支部 (☎ 42-0163)

**福岡県土地家屋調査士会「法の日」無料相談会**

福岡県土地家屋調査士会では、今年10月1日からの「法の日」を記念して、無料相談会を開催します。

- ▼と き 10月7日(日) 10時～15時 / 予約不要
- ▼と ころ 田川市民会館
- ▼相 談 内 容 境界問題、土地の分筆・合筆・地目変更、建物の新築・増築・減失の調査・測量、登記手続きなど

問 福岡県土地家屋調査士会 (☎ 092-741-5780)

**試験・募集**

**自衛官等採用試験**

【防衛医科大学科学生】

- ▼試験日 10月21日(日)
- ▼試験会場 福岡大学(予定)
- ▼受験資格 18歳以上21歳未満
- ▼受付締切 10月11日(木)

※詳しくは問い合わせください。

問 自衛隊福岡地方協力本部飯塚地域事務所 (☎ 0948-22-4847)

**「ひこさん山伏の里探訪」参加者募集**

山伏衣装またはお遍路白衣に着付け後、山伏ゆかりの地を詳しい説明付きで案内します。

- ▼と き 9月23日(日) 10時～15時
- ▼と ころ 30分(9時スロープカー花駅集合)
- ▼コース 花駅→雲母坂→筒井神社→銅鳥居→松養坊→英彦山神宮奉幣殿→花駅
- ▼参加費(弁当・保険代含む) 山伏衣装15千円/定員10人、お遍路白衣3千500円/定員5人
- ▼申込締切 9月20日(金)

※詳しくは問い合わせください。

問 英彦山門前町同好会事務局 (☎ 090-8295-0725)

**職業訓練生募集(障がいのある人)**

- ▼入校日 令和6年4月10日(日)
- ▼募集科目 3D/CAD科、プログラム設計科、商業デザイン科、OA事務科、流通ビジネス科、流通ビジネス科音声パソコンコース、総合実務科
- ▼訓練期間 1年間(プログラム設計科は2年間)
- ▼募集期限 9月15日(金)
- ▼応募対象 身体障がい、精神障がい、知的障がい、発達障がい、高次脳機能障がい、難病などのある人
- ※手帳の有無は問いません。
- ※見学も受け付けています。気軽に相談ください。

**公共職業訓練生(11月生)を募集します**

離職などで再就職を希望する人を対象に、専門知識や技能を学ぶ6か月間の訓練です。

- ▼訓練期間 11月1日(日)～令和6年4月26日(金)
- ▼訓練科名 住環境コーディネーター科/定員12人
- ▼対象者 公共職業安定所に求職を申込みしている人
- ▼受講料 無料(教科書・作業着などは自己負担)
- ▼募集期限 10月5日(日)
- ▼入所選考 10月11日(水) / 筆記

問 福岡障害者職業能力開発校 (☎ 093-741-5431)

**相談**

**循環器病に対する無料相談**

県内在住の循環器病(脳卒中・心臓病など)を有する人やその家族を対象に無料で相談を受け付けています。気軽に相談ください。

- ▼相談時間 平日9時～16時
- ▼相談窓口 九州医療センター内福岡県循環器病総合支援センター
- ▼相談方法 電話、対面
- ※対面相談は予約が必要です。

問 ポリテクセンター飯塚 (☎ 0948-22-4988)

**相談**

**循環器病に対する無料相談**

県内在住の循環器病(脳卒中・心臓病など)を有する人やその家族を対象に無料で相談を受け付けています。気軽に相談ください。

- ▼相談時間 平日9時～16時
- ▼相談窓口 九州医療センター内福岡県循環器病総合支援センター
- ▼相談方法 電話、対面
- ※対面相談は予約が必要です。

問 福岡県立相談支援事務所 (☎ 44-8631)



**地域おこし協力隊通信**  
Vol. 31

**空き家を活用した拠点を整備中!**

こんにちは。空き家対策推進員の高瀬です。現在、津野地域の空き家にて、新たな拠点「コワーキングスペース」の整備を行っています。

↑津野でリノベーション中の空き家

●コワーキングスペースとは?  
さまざまな職種・所属の人が、空間を共有しながら仕事や勉強などを行うことのできるスペースです。それ以外にもお茶会やイベントなど様々な使い方ができる、いわゆる「スペース貸し」の施設です。

●イベント企画中です  
秋ごろから漆喰塗り体験などのDIYイベントを、整備中のコワーキングスペースで開催予定です。イベントの詳細は来月号でお知らせします。

現在、協力隊任期の最終年である3年目を迎えました。任期終了後は、町内の民間事業者として別の角度からまちづくりに関わっていきたいと思っています。Instagramを開いているので、ぜひご覧ください。

↑ Instagramはこちら

## 人の動き 7月末日現在( )は前月比

- 人口 8,640人 (-30人) ●出生 1人
- 男性 4,092人 (-13人) ●死亡 27人
- 女性 4,548人 (-17人) ●転入 13人
- 世帯数 4,480世帯 (-9世帯) ●転出 17人

## 相談

- 心配ごと相談 (そえだジョイ/10時~15時)  
9月19日(木)、10月3日(火)
- 補聴器相談 (役場ロビー)  
9月13日(木) (13時~)、10月13日(金) (15時~)
- 無料法律相談会  
(福岡法務局田川支局/13時~16時)  
9月12日(木)、10月10日(火)  
※利用条件あり。詳しくは問い合わせください。  
☎ 法テラス福岡 (☎ 050-3383-5502)
- こころの健康相談 (田川保健福祉事務所/予約制)  
9月12日(木) (10時~)、9月28日(木) (14時~)  
☎ 田川保健福祉事務所健康増進課 (☎ 42-9307)
- 女性の健康相談・不妊相談 (福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所/予約制)  
10月4日(木) (13時30分~16時30分)  
☎ 福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課健康増進係 (☎ 0948-29-0277)

## 警察署からのお知らせ

- サポート詐欺に要注意!  
サポート詐欺とはインターネットを利用中のパソコンやスマートフォンに突然「ウイルスに感染した」などのニセの警告画面を表示し、表示した電話番号に連絡させ、対策ソフト費用などを支払わせる詐欺です。表示された番号には絶対に連絡せず、電子マネーでの料金請求にも応じないでください。パソコンの不具合が不安であれば、信頼できる販売店や正規の相談窓口にご相談しましょう。

種類	発生件数	今年の累計
物件事故	13(+2)	96
人身事故	0(-4)	7
死亡者	0(±0)	0
負傷者	0(-5)	13

☎ 田川警察署 (☎ 42-0110)

## 納期限のお知らせ

- 10月2日(木)が納期限です  
▷固定資産税(3期)  
▷国民健康保険税(3期)  
▷後期高齢者医療保険料(3期)  
口座振替は9月25日(木)です  
☎ 役場住民課税務・滞納対策係 (☎ 82-1234)



## BRTひこぼしライン 開業に伴うお知らせ

BRT専用道には一般車両が誤って入らないように標識が設置されています。また、遮断機があった踏切にはBRT専用道側に遮断機が設置されており、一般道優先でBRT車両が一旦停止します。BRT専用道には自転車やバイクなどの一般車両の進入や人の通行もできませんのでご注意ください。



↑ BRT専用道に設置されている標識と遮断機

- 31日(木) ※定員になり次第受付終了。
- ▼申請書配布場所 田川地区消防本部内(一社) 田川地区防災協会事務局
- ※詳しくは問い合わせください。  
☎ (一社) 田川地区防災協会 (☎ 44-6256)
- 福祉用具体験セミナー
- ▼とき 11月2日(木) 10時~15時 30分
- ▼ところ クローバープラザ
- ▼内容 ▼講演 10時~12時、▼福祉用具体験 12時~15時 30分
- ▼参加費 無料/福祉用具体験のみの参加も可能
- ▼申込締切 10月20日(金)

- ☎ 福岡県社会福祉協議会福祉・介護研修センター (☎ 092-584-3351)
- ありがとうございます (敬称略)
- 添田町社会福祉協議会へ  
▼香典返し ▼故宮崎静江(中津野) ▼故山之内明(上落合) ▼福垣安信(榊田) ▼故田中喜久男(上中元寺) ▼故前田カツヨ(下中元寺) ▼故渡邊ヨヲコ(下中元寺) ▼故宮本洋子(野田) ▼故前田信子(添田) ▼故角田光枝(添田) ▼故正木恵子(町二) ▼故西川カズエ(真木団地) ▼長木ヨヲ子(福智町)  
(令和5年8月14日現在)

## 7月の豪雨災害に対するご支援・ご寄附 温かいご支援ありがとうございます

今年7月の豪雨災害に際し、全国の皆様から心温まるご支援・ご寄附を賜り、心から感謝申し上げます。貴重なご厚志は町の災害復旧のため、適切かつ有効に活用させていただきます。

- ご支援いただいた皆様  
社会福祉法人若草会理事長仲村秀晴様 / お茶2ケース・水1ケース、田川市 / ブルーシート100枚・土のう袋2,000袋、山梨県南部町議会 / 5万円、田川郡町村会 / 100万円、全国町村議会議長会 / 3万円、福岡県町村議会議長会 / 3万円、田川郡町村議会議長会 / 5万円、そえだまち観光大使熊谷真実様  
☎ 役場総務課総務係 (☎ 82-1231)



↑ 田川郡町村会永原会長(左)から支援金を受け取る寺西町長(右)



↑ 全国町村議会議長会副会長でもある島田議長(左)から支援金を受け取る寺西町長(右)

### お知らせ

住宅・土地統計調査が始まります

総務省統計局では、10月1日現在で、「令和5年住宅・土地統計調査」を実施します。この調査は全国約340万世帯を対象とした、住生活に関する最も基本的で重要な調査です。9月下旬から調査員が調査をお願いする世帯に伺い、調査書類を配布します。より便利に回答いただくため、スマートフォンやパソコンを使って簡単に回答することができるようになります。



- 単に回答することができるようになっていきますので、調査にご協力をお願いします。
- ☎ 役場住環境整備課住環境・契約係 (☎ 82-1235)
- ツール・ド・九州開催に伴う交通規制のお知らせ
- 10月6日から9日まで、「ツール・ド・九州2023」が福岡県熊本県、大分県で開催されることに伴い交通規制が行われます。
- ▼町内交通規制日時 10月7日(土) 7時30分頃~9時30分頃
- ▼町内交通規制区間 伊原北交差点から東峰村方面に向かう、町道鳥迫大行線や県道52号

### 不妊に悩むご夫婦を支援します

福岡県では、不妊治療における経済的負担を軽減するため、保険適用となった特定不妊治療と併用して全額自己負担で実施される「先進医療」に要した費用の一部を助成します。

※詳しくは大会ホームページを確認してください。

☎ マイナビツール・ド・九州2023大会事務局 (☎ 092-575-6057)



- ▼対象治療 1回の特定不妊治療(保険診療)と併用して実施した先進医療
- ▼助成額 先進医療に要した費用(全額自己負担)の合計額の7割/上限5万円
- ▼申請・相談窓口 〒812-0001 2 福岡市博多区博多駅中央街8-1 博多郵便局留 麻生教育サービス株式会社 先進医療支援係
- ※詳しくは福岡県のホームページを確認してください。
- ☎ 先進医療支援専用窓口 (☎ 092-472-5750)

- ### 危険物取扱者保安講習
- ▼とき ▼対面式講習 10月17日(木)、18日(金) 両日とも9時30分~12時30分、13時30分~16時30分 ▼オンライン講習 11月17日(金)
  - ▼ところ 飯塚開発研究センター
  - ▼申請書送付先 〒812-0034 福岡市博多区下呉服町1-15 ふくおか石油会館3階 公益社団法人福岡県危険物安全協会
  - ※簡易書留で送付してください。
  - ▼受付期間 ▼対面式講習 9月15日(金)~10月2日(日) ▼オンライン講習 10月16日(月)~

### 認知症への正しい理解を進めるために 9月21日は世界アルツハイマーデーです

国際アルツハイマー病協会が世界保健機関と共同で、毎年9月21日を「世界アルツハイマーデー」と制定しています。また9月を「世界アルツハイマー月間」として、認知症への正しい理解が進むことを目的に様々な啓発活動を行っています。

●認知症カフェを開催しています  
高齢者やその家族、地域の皆さんが気軽に参加できる集いの場です。認知症予防の話やレクリエーションなどを開催することもあります。なお、認知症に関する相談も受け付けています。

◆とき 奇数月の第1木曜日 13時30分~15時  
◆ところ そえだジョイ  
☎ 添田町地域包括支援センター (☎ 41-3888)

### 一人ひとりの注意が大切です

## 【田川地区消防本部】令和5年上半期 火災・救急・救助統計

## 田川地区消防本部管内の、令和5年上半期(1月~6月)の火災・救急・救助の概要をお知らせします。

【火災】 火災件数は、28件で昨年より45件減少しています。出火原因の1位はたき火、2位はタバコ・火遊びです。ちょっとした不注意が原因となっていますので、火気の取り扱いには十分注意しましょう。

【救急】 救急出動件数は4,061件で、昨年よりも346件増加しています。5台の救急車がすべて出動することもありますので、緊急時に救急車が利用できるよう、適正な利用にご協力をお願いします。

【救助】 救助出動件数は45件で、そのうち救急活動を行った件数は27件でした。  
▷今後も暑い日が続きますので、熱中症や水難事故にも十分注意いただくとともに豪雨など災害への備えも忘れずをお願いします。

☎ 田川地区消防本部 (☎ 44-0650)



日田彦山線BRTひこぼしライン開業記念

# そえだ花火大会

晴天に恵まれたそえだサン・スポーツランドで8月11日、花火大会が開催されました。4年ぶりとなった今年は、日田彦山線BRTひこぼしラインの開業を記念して開催。BRTの紹介や、バルーン・パントマイム・シャボン玉のパフォーマンスで会場は日暮れ前から盛況に。ステージイベントの最後には、そえだまち観光大使である熊谷真実さんの再任命式を行いました。フィナーレを飾った3,000発の花火には、訪れた多くの人から大きな拍手と歓声が上がっていました。



## 町長室

▼7月の大雨で、添田町、今年も大きな被害を受けました。今回

ターも他の場所と共に事務所内にあり、災害時には常時監視しているところ。▼添田町も災害対策本部を立ち上げ、避難指示を出し情報収集等対応に努めていた中で、国土交通省遠賀川河川事務所所長から携帯（ホットライン）に「どう

の大雨による土砂災害で被災し、1名がお亡くなりになりました。残念でなりません。ここにお悔やみ申し上げますと共にご冥福をお祈りするしだいです。▼毎年の大雨でこれまでも、負傷された方等大きな被害を受けてきました。町としても皆さんと共に被害をなくすためにと、対応してきたところですが、自然の驚異には太刀打ちできないのが現状です。しかし、何とかしなければと危険箇所の点検や早期避難の呼びかけの実施等行っています。また、大雨災害を受け、土砂の水分含有量を検知し、一分一秒でも早急な避難指示をと、実証研究を行ってきました。大学の室内研究所での実証はほぼ見通せたところですが、現場での対応では十分な成果が見えてこず、未だ研究段階の状況です。▼これまでも言われていますが、早期の避難や避難所への退避が間に合わない場合、家屋では高いところや崖から離れた場所など少しでも安全なところへ、常日頃から考えておかなければと思っており、住民の皆様にお願ひしています。その中で、今回、ホットラインの重要性を感じたところ。▼桜橋付近には国土交通省遠賀川河川事務所（直方市）が設置した監視カメラがあります。モニ

タも他の場所と共に事務所内にあり、災害時には常時監視しているところ。▼添田町も災害対策本部を立ち上げ、避難指示を出し情報収集等対応に努めていた中で、国土交通省遠賀川河川事務所所長から携帯（ホットライン）に「どうも桜橋左岸が崩壊の恐れがあり危ないようです。周辺住民の避難をお願いします。」との連絡がありました。直ちに災害対策本部として、周辺住民の皆様へ避難を呼びかけたところ。幸いと申しますか、護岸は一部崩壊しましたが家屋等倒壊すること無く、住民の皆さんも直ちに避難されたことで事なきを得ました。▼このように、国、県、気象庁、遠賀川河川事務所等と情報を共有し、住民の皆様へいち早く提供し、その対応を行っていきます。今後もしっかり対応していきます。▼桜橋の工事はその後、国土交通省遠賀川河川事務所が24時間体制で応急工事を行ったところ。本格復旧は出水期後になります。▼今回の添田町の被害ですが、林地崩壊3箇所、林地施設16箇所、道路・河川27箇所、農地農業施設15箇所という状況です。復旧には時間を要するところもあります。早期復旧に向け対応していきます。皆様方のご理解ご協力をよろしくお願ひします。これからは、台風シーズンでもあります。皆さんも日頃からの準備、早めの避難等よろしくお願ひします。

◇発行/添田町 ◇編集/総務課  
〒824-0691 福岡県田川郡添田町大字添田 2151 番地  
☎0947-82-1231 FAX0947-82-2869  
ホームページ http://www.town.soeida.fukuoka.jp

◇印刷/丸五印刷株式会社  
※広報そえだは再生紙を使用しています

